

令和6年度
事業報告書

文京区地域公益活動ネットワーク

1. 文京区地域公益活動ネットワーク運営に関する事項

(1) 事業の経過

文京区地域公益活動ネットワークは、平成 28 年 8 月に、区内の社会福祉法人が互いに連携・協働するためのネットワークとして設立されました。翌平成 29 年度には、具体的な取り組みを検討するためのアンケート調査を実施し、議論を重ねた結果、「夢の本箱(※)」の活動を開始しました。

平成 30 年 6 月からは、学校の長期休暇中に子どもたちの食や居場所を支える地域団体を支援する形で活動を展開しました。令和元年度には、行政ニーズの再調査を行い、子ども食堂が近隣に存在しない地域において、キッチンカーを活用した新たな取り組みを実施しました。これらの活動を通じて企業や大学との連携が進み活動の広がりを見せています。

令和 2 年 3 月、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、学校の臨時休校や地域の子ども食堂の活動自粛が相次ぐ中、社会福祉法人に加え、民生委員・児童委員、地域の商店とも連携し、昼食を自宅に届けるなどの支援を行いました。この活動を通して、地域活動に参加すること自体にハードルを抱える家庭があることが見えてきました。以降、地域の身近な飲食店が家庭に食事を届ける仕組みを継続的に実施しています。

令和 6 年度は、支援を必要とする家庭への継続的な対応に加え、物価高騰の影響を受けた地域団体へ直接お米を支給する支援にも取り組みました。また、「夢の本箱」を通じた地域の皆さまとの関わりを通して、ネットワークのあり方や特徴が少しずつ見えるようになり、情報発信の方法についても検討を進めました。さらに、「夢の本箱プロジェクト」の取り組みだけでなく、ネットワーク全体の基盤として、参加法人同士の情報交換や協力体制の強化にも努めています。

今後も、地域の皆さまと連携しながら、柔軟かつ持続的な公益活動を展開してまいります。

※ 「夢の本箱」では、学校給食がなくなる長期休暇期間中なども子どもたちが笑顔で過ごすことができるように「食」と「居場所」を支援しています。

●会議の開催

開催年月日		内 容
総会	令和 6 年 7 月 9 日	1. 令和 5 年度事業報告(案)承認の件について 2. 令和 5 年度収支報告(案)承認の件について 3. 令和 6 年度事業計画(案)承認の件について 4. 令和 6 年度収支予算(案)承認の件について 5. 「キモチと。」 10%UP キャンペーンについて
企画・協働推進 広報戦略 合同部会	第 1 回 令和 6 年 8 月 5 日	1. 今年度の活動について 2. ホームページの運用について 3. 地域支援の取り組みと子ども食堂の活動紹介 4. 夏休み食支援の共有 5. 各法人からのお知らせ
	第 2 回 令和 6 年 11 月 21 日	1. ホームページの運用について 2. 夏休み食支援の共有 3. 今後の取り組みについて 4. 各法人からのお知らせ
	第 3 回 令和 7 年 2 月 21 日	1. 冬休み食支援の共有 2. ホームページの運用について 3. 今年度の取り組みの振り返り・次年度について 4. 各法人からのお知らせ
財務部会	令和 6 年 6 月 13 日	1. 令和 5 年度決算書について 2. 令和 6 年度予算書について 3. 意見交換 4. 総会への報告事項

2. 夢の本箱プロジェクトに関する事項

(1) プロジェクトの経過およびその成果

「夢の本箱プロジェクト」は、平成 30 年度より、区内の社会福祉法人が組織や分野の垣根を越えて連携し、開始しました。“未来ある子どもたちを地域とともに育てたい”という思いを出発点とし、子どもたちを支える仕組みとして取り組んでいます。

現在では、区内 31 か所の社会福祉法人事業所をはじめ、協力企業や学校などにも本箱が設置され、全国からのオンライン寄付も含め、多くの方々から本のご寄付をいただいています。令和 6 年度は、令和 5 年度と比較して寄付冊数が 821 冊増加していて、より多くの寄付をいただいています。

① 本の寄付による収入

夢の本箱における令和 6 年度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の本の寄付金額は 564,695 円となり、前年度の 547,841 円を上回りました。

●寄付金額および対象冊数（3月末）

	寄付合計金額		対象冊数		一冊あたりの金額※	
	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 5 年度
4 月	48,360 円	27,032 円	1,161 冊	322 冊	41.7 円	84.0 円
5 月	36,645 円	45,510 円	683 冊	1,074 冊	53.7 円	42.4 円
6 月	7,917 円	5,755 円	246 冊	184 冊	32.2 円	31.3 円
7 月	42,872 円	76,979 円	801 冊	1,595 冊	53.5 円	48.3 円
8 月	19,322 円	35,920 円	714 冊	577 冊	27.1 円	62.3 円
9 月	21,855 円	18,877 円	344 冊	353 冊	63.5 円	53.5 円
10 月	47,466 円	31,581 円	733 冊	745 冊	64.8 円	42.4 円
11 月	42,837 円	51,377 円	1,003 冊	845 冊	42.7 円	60.8 円
12 月	76,169 円	40,307 円	1,283 冊	614 冊	59.4 円	65.6 円
1 月	56,894 円	60,851 円	1,385 冊	819 冊	41.1 円	74.3 円
2 月	56,995 円	82,110 円	840 冊	992 冊	67.9 円	82.8 円
3 月	107,363 円	71,542 円	1,914 冊	1092 冊	56.1 円	65.5 円
合 計	564,695 円	547,841 円	11,107 冊	10,286 冊	50.8 円	52.5 円

※一冊当たりの金額合計は寄付合計金額と対象冊数の合計から算出

② 夢の本箱における設置場所

区内31の社会福祉法人事業所のほか、企業・学校に設置しました。

●事業所

法人名	事業所名	所在地
社会福祉法人洛和福祉会	洛和ヴィラ文京春日	春日1丁目9番21号
社会福祉法人龍岡会	小石川ヒルサイドテラス	春日2丁目4番8号
社会福祉法人わかざり	工房わかざり	春日2丁目19番3号 北原ビル3階
社会福祉法人文京槐の会	は〜と・ピア2	小石川4丁目4番5号
社会福祉法人泉湧く家	泉湧く憩いの家(※)	千石2丁目31番9号
社会福祉法人復生あせび会	アビーム	千石4丁目37番4号ウイスタリア千石1階
社会福祉法人奉優会	文京小日向の家	小日向1丁目23番26号
社会福祉法人武蔵野会	リアン文京	小日向2丁目16番15号 文京総合センター1階
社会福祉法人フロンティア	特別養護老人ホーム文京くすのきの郷	大塚4丁目18番1号
社会福祉法人文京槐の会	は〜と・ピア	大塚4丁目21番8号
社会福祉法人洛和福祉会	文京大塚みどりの郷	大塚4丁目50番1号
社会福祉法人三幸福社会	介護付き有料老人ホーム 杜の癒しハウス文京関口	関口1丁目14番12号
社会福祉法人洛和福祉会	高齢者あんしん相談センター大塚分室	音羽1丁目15番12号 東急ドエル・アルス音羽1階
社会福祉法人佑啓会	ふる里学舎本郷	本郷2丁目21番7号
社会福祉法人本郷の森	銀杏企画三丁目	本郷3丁目29番6号 カリテス佐々木ビル2階
社会福祉法人 文京区社会福祉協議会	フミコム	本郷4丁目15番14号 文京区民センター地下1階
社会福祉法人本郷の森	銀杏企画	本郷5丁目25番8号 香川ビル1階
社会福祉法人 日本国際社会事業団		湯島1丁目10番2号 御茶ノ水K&Kビル3階
社会福祉法人東六会	特別養護老人ホームゆしまの郷	湯島3丁目29番10号
社会福祉法人山鳥の会	ワークショップやまどり	弥生2丁目9番6号
社会福祉法人くぬぎの会	どんぐり保育園	千駄木2丁目48番4号 グランドメゾン千駄木2階
社会福祉法人東京福祉会	道灌山会館	千駄木3丁目52番1号
社会福祉法人桜栄会	特別養護老人ホーム文京千駄木の郷	千駄木5丁目19番2号
社会福祉法人芙蓉会	文京昭和高齢者在宅サービスセンター	本駒込2丁目28番31号
社会福祉法人佑啓会	文京区立小石川福祉作業所(※)	小石川3丁目30番6号
社会福祉法人敬愛健伸会	白山ひかり保育園(※)	白山2丁目29番9号
社会福祉法人佑啓会	文京区立大塚福祉作業所(※)	大塚4丁目50番1号
社会福祉法人本郷の森	銀杏企画Ⅱ(※)	本郷3丁目16番4号 本郷天理ビル3階
社会福祉法人あしたばの会	たんば保育園(※)	本郷7丁目3番1号
社会福祉法人太陽福祉会	若駒の里(※)	本駒込4丁目35番15号
社会福祉法人むそう	こみゅ動坂	千駄木4-8-14

(※) セキュリティ管理のため、ご寄付であってもご来場および本の受取はできません。

(令和7年3月31日現在)

●協力企業・学校等

企業・学校名	所在地
東京医療秘書歯科衛生&IT 専門学校	文京区本郷3丁目23番16号
東洋学園大学	文京区本郷1丁目26番3号
真砂中央図書館	文京区本郷4丁目8番15号
エーザイ株式会社（※）	文京区小石川4丁目6番10号
NEC ネットズエスアイ株式会社（※）	港区芝浦3丁目9番14号
三菱食品株式会社（※）	文京区小石川1丁目1番1号

（※）セキュリティ管理のため、ご寄付であってもご来場および本の受取はできません。

③ 広報活動の実施

ホームページの運用開始にあわせ、周知方法の検討を進めるとともに、イベントやキャンペーンにも参加し、取り組みの広報を行いました。

【実施した広報活動】

令和6年11月 第20回 共生のための文京地域支援フォーラム
 アクティブ介護文京 2024
 令和7年1・2・3月 「キモチと。」キャンペーン

④ 長期休みの食支援実施

長期休み期間中の食支援では、①地域活動団体への支援、②支援が必要な家庭への個別支援の2つを実施しています。

地域活動団体への支援では、子ども食堂や学習支援団体などに対し、長期休み中に活動を追加開催できるよう支援を行っています。

家庭への個別支援では、協力飲食店と連携し、対象家庭に食事と引き換えできるチケットを配布する取り組みを実施しています。

令和6年度は、物価高騰の影響により食材の確保、とくにお米の調達が困難になっている状況をふまえ、地域のお米屋からお米を購入し、支援団体へ届ける取り組みを新たに実施しました。

●個別支援

団体・店名		延べ対象人数	金額
区内カフェ A	(夏休み)	213 名	213,000 円
区内カフェ B	(夏休み・冬休み・春休み)	153 名	139,070 円
区内カフェ C	(冬休み春休み)	24 名	22,800 円
区内カフェ D	(冬休み)	9 名	9,000 円
区内カフェ E	(夏休み・冬休み・春休み)	97 名	97,000 円
合計		496 名	480,870 円
前年度合計		189 名	184,060 円

●地域団体支援

団体名		延べ対象人数	金額
区内子ども支援団体 F	(夏休み・冬休み・春休み)	69 名	46,036 円
区内子ども支援団体 G	(夏休み)	55 名	10,926 円
区内子ども支援団体 H	(冬休み)	88 名	10,000 円
子ども食堂 13 団体 :米代(計 140kg)		—	105,000 円
合計		212 名	171,962 円
前年度合計		429 名	89,403 円

総計 652,832 円、延べ対象人数 708 名
 (前年度総計 273,463 円、延べ対象人数 618 名)

3. 地域公益活動ネットワーク全体の動きの振り返り

令和6年度は、地域公益ネットワーク（以下、ネットワーク）としての取り組みや活動内容をより多くの方々にわかりやすく伝えることを目的に、ホームページの運用を開始しました。準備を進める中で、ネットワークの目的など原点を改めて確認する貴重な機会となりました。ネットワーク立ち上げ当初は、何をどのように進めていくのか手探りの状況でしたが、参加法人が協力して進めるプロジェクトとして「夢の本箱」の取り組みがスタートしました。現在では一定の周知が進み、地域の中でも認知される活動となっています。この過程において、参加法人がそれぞれの立場から関わることで、ネットワークの輪郭が少しずつ形づくられてきたことを実感しています。

ホームページは、取り組みや考え方を振り返るツールであり、これまでの歩みを可視化し、今後の方向性を共有するための基盤として、活用について検討を進めてきました。また、毎年度作成している事業報告書についても、寄付者をはじめとした関係者の皆様にとって、より読みやすく伝わりやすいものとなるよう、構成や表現の工夫を重ねました。こうした情報発信の取り組みを通して、「活動が見える・伝わる」状態を意識しながら、地域に開かれたネットワークづくりに努めました。

一方で、物価高騰の影響が地域の生活に及ぶ中、ネットワークとして緊急的な食支援にも取り組みました。「夢の本箱」を活用し、特にお米の支給を中心に、ネットワークに加盟する法人の協力のもと、区内の子ども食堂を運営する団体を通じて配布を実施しました。急な取り組みであったため、物資の確保や配達体制の調整には課題も残りましたが、ネットワークのつながりがあったからこそ実現できた支援であり、協力体制の広がりを改めて感じる機会となりました。

また、長期休暇中の食支援では、継続的に関わってくださっている地域の飲食店のご協力のもと、支援を必要とする家庭へのサポートを行いました。この取り組みは食を届けるだけでなく、気になるご家庭への声掛けなど、自然な地域のつながりを育むきっかけにもなっています。公益活動ネットワークの中核的な取り組みである「夢の本箱」は、今年度も継続的に運営され、一定の成果と役割を果たしてきました。

一方で、ネットワーク内では「夢の本箱」以外にも取り組むべき課題があるのではないかという声も挙がり、分野を横断した新たなテーマについて検討する動きが生まれました。特に「災害」をテーマとした意見交換では、「コロナ禍を機に町会との防災訓練が中止され、地域との接点が減ってしまった」「災害時には支援する側もまた支えられる立場になる可能性がある」といった意見が交わされ、法人間での問題意識が共有されました。今後は、災害時における地域との関係づくりについても、継続的に検討を進めていく予定です。

こうした新たな動きに加え、「夢の本箱」をはじめとする既存のプロジェクトにおいても、多くの法人がそれぞれの立場から関わり、議論と実践を積み重ねてきました。特定の法人が主導するのではなく、参加法人全体でテーマを共有し、協働の形を模索し続けてきたこのプロセス自体が、文京区地域公益活動ネットワークの大きな特徴であることを改めて認識した 1 年となりました。

文京区地域公益活動ネットワーク部会員名簿

所属部会	氏 名	法人名	役職名
企画・協働推進部会	松下 功一	文京槐の会	委員長 / 幹 事
企画・協働推進部会	櫻井 ひとみ	あしたばの会	幹 事
企画・協働推進部会	海老原 良美	三幸福社会	幹 事
企画・協働推進部会	福澤 有三	フロンティア	幹 事
企画・協働推進部会	根間 なおみ	フロンティア	幹 事
企画・協働推進部会	小林 正幸	芙蓉会	幹 事
企画・協働推進部会	小倉 敬右	芙蓉会	幹 事
企画・協働推進部会	谿 直樹	洛和福祉会	幹 事
企画・協働推進部会	福富 麻里子	洛和福祉会	幹 事
企画・協働推進部会	根本 亜紀	太陽福祉協会	
企画・協働推進部会	田中 百合子	太陽福祉協会	
企画・協働推進部会	石川 美絵子	日本国際社会事業団	
企画・協働推進部会	野村 美奈	武蔵野会	
企画・協働推進部会	中川 穰	武蔵野会	
企画・協働推進部会	松下 亮二	龍岡会	
広報戦略部会	阿部 光実	本郷の森	幹 事
広報戦略部会	菊池 りな	本郷の森	幹 事
広報戦略部会	米田 直子	復生あせび会	幹 事
広報戦略部会	高田 俊太郎	復生あせび会	
広報戦略部会	佐藤 俊明	泉湧く家	
広報戦略部会	富田 美恵子	敬愛健伸会	
広報戦略部会	菱沼 大悟	東京福祉会	
広報戦略部会	中谷 信一	東六会	
広報戦略部会	峰 勘太郎	わかぎり	
財務部会	新堀 季之	桜栄会	副委員長 / 幹 事
財務部会	梅澤 那美	くぬぎの会	幹 事
財務部会	北見 聡	文京槐の会	幹 事
財務部会	三股 金利	佑啓会	
財務部会	行場 貴子	佑啓会	
財務部会	直江 深雪	山鳥の会	
財務部会	津曲 清勇	奉優会	
財務部会	鈴木 かれん	むそう	
事務局	石樵 さゆり	文京区社会福祉協議会	

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

文京区地域公益活動ネットワーク収支決算書

(令和 6 年4月1日から令和 7 年3月31日まで)

(収入の部)

(単位:円)

科目	予算額		決算額		差異	備考
	当期予算	内訳	当期決算	内訳		
①寄付金	450,000		564,695		△114,695	
②助成金	0		0		0	
③運用益	0		495		△495	利息
④手数料等	0		0		0	
当期収入合計	450,000		565,190		△115,190	

(支出の部)

(単位:円)

科目	予算額		決算額		差異	備考
	当期予算	内訳	当期決算	内訳		
①活動費	550,000		652,832		△102,832	差額は予備費から充当
地域団体支援*1		250,000		171,962	78,038	・団体支援 66,962 円 ・食材費 105,000 円
個別支援*2		250,000		480,870	△230,870	・個別支援 480,870 円
新規活動費*3		50,000		0	50,000	
②広報費	0		0		0	
③企画運営・会議費	10,000		0		10,000	
④事務諸経費	20,000		10,230		9,770	振込手数料
⑤予備費	946,194		0		946,194	
当期支出合計	1,526,194		663,062		863,132	

当期収支差額(A)	△1,076,194		△97,872		△978,322	
前期繰越金(B)	1,076,194		1,076,194		0	
次期繰越金(A)+(B)	0		978,322		△978,322	

*1:文京区地域公益活動ネットワーク以外で、地域における子ども食堂等を企画・開催している団体等への助成金

*2:COVID-19 対応として、令和元年度より展開している、子どもおよびその世帯等への食支援事業

*3:令和 6 年度より実施する新規事業

※活動費の超過分(102,832 円)は予備費から充当

文京区地域公益活動ネットワーク規約

第1章 総則

(目的)

第1条 文京区地域公益活動ネットワーク(以下「ネットワーク」という。)は、多様化・深刻化する地域課題の解決に向けて、区内の社会福祉法人(以下「法人」という。)がそれぞれの特性を活かし、互いに連携・協働して公益活動に取り組むことで、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

(事務所の所在地)

第2条 ネットワークの事務所は、東京都文京区本郷四丁目15番14号に置く。

(構成)

第3条 ネットワークは、文京区内で活動する法人のうち、参加を希望する法人で構成する。

(参加及び脱退)

第4条 文京区内で活動する法人はいつでも参加することができる。

2 参加した法人は希望するときは脱退することができる。

第2章 委員会

(委員)

第5条 ネットワークに委員会を設置し、各法人は委員を1名選出する。

(任期)

第6条 委員の任期は各法人が定める。

(権限)

第7条 委員会は、次の事項について決議する。

(1) 規約の改正

(2) 予算及び事業計画の承認

(3) 解散

(4) その他委員会において必要と認める事項

2 解散の決議は第19条による。

(委員長)

第8条 委員会に委員長1名及び副委員長1名を置く。

2 委員長は幹事会が選出する。

3 委員長の任期は2年とし、再任を妨げない。

4 副委員長は委員長が指名する。

5 副委員長の任期は2年とし、再任を妨げない。

(総理)

第9条 委員長は、会務を総理する。

2 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

(開催)

第10条 委員会は、必要がある場合に開催する。

(招集)

第11条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員は、委員長に対し、委員会の招集を請求することができる。

3 各法人は委員の外、事業所の代表を委員会に出席させ、意見を述べさせることができる。

(決議)

第12条 委員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する委員を除く委員の過半数が出席し、出席委員の過半数をもって行い、可否同数のときは委員長の決するところによる。

2 前項の規定にかかわらず、委員(当該事項について決議に加わることができるものに限る。)の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、委員会の決議があったものとみなす。

第3章 部会

(部会)

第13条 委員会の下に部会を置く。

2 部会の数及び権限は委員会で定める。

3 委員はいずれかの部会に所属するものとする。

4 委員の外、事業所の代表は部会に所属することができる。

第4章 幹事会

(幹事)

第14条 幹事は3名以上とし、各部会の中から互選により選出する。

(任期)

第15条 幹事の任期は就任から2年とし、再任を妨げない。

(権限)

第16条 幹事会は次の事項について決議する。

(1) ネットワークが行う事業(以下「事業」という。)

(2) 事業実施に係る必要な事項

(3) 委員長の選任及び解職

(決議)

第17条 幹事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する幹事を除く幹事の過半数が出席し、出席幹事の三分の二をもって行う。

2 幹事会に欠席した幹事が書面又は電磁的記録により意思表示をしたときは、正当な決議があったものとみなす。

第5章 事務局

(事務局)

第18条 ネットワーク、委員会及び幹事会の事務を処理するため、文京区社会福祉協議会に事務局を置く。

2 事務局担当者は幹事会に出席し、意見を述べることができる。

第6章 解散

(解散)

第19条 ネットワークは全委員の三分の二の決議により解散する。

附 則

この規約は、平成30年4月1日から適用する。

文京区地域公益活動ネットワーク

事務局 社会福祉法人文京区社会福祉協議会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-14 文京区民センター4 階

Tel:03-3812-3040

Fax:03-5800-2966